

# 御前山ビオトープ通信

平成17年11月3日

## 第18号

編集： NPO「美しい田園21」 清野



メール：[denen21@hb.tp1.jp](mailto:denen21@hb.tp1.jp)

(本号はホームページに掲載記事を再編集したものです)

### 目次

- 1 ふるさと探検隊来訪
- 2 見ごろの山野草
- 3 稲刈り、脱穀：収穫祝い

### 【案内図】



夏になるとビオトープではいろいろな花が咲いています。

8月4日には大宮市内の子供たちが「ふるさと探検隊」として体験学習、自然観察会のためにビオトープを訪れました。

### 1 ふるさと探検隊来訪(8月4日)

大宮市内の小学生、約60人ほどが二班に分かれて体験学習。



### 稀少植物の話に興味



移植したフタバアオイ(左) イヌショウマ(下)は無事定着したようです。



フタバアオイ



イヌショウマ

子供たちは、先日の流しそうめんセットに興味津々、溪流で水遊びに夢中



## 2 見ごろの山野草



周辺には沢山の山野草の花が咲いていました。



## 2 稲刈り、脱穀

秋の収穫期をむかえて、稲刈り、おだ掛け、脱穀と作業が進みました。

子供たちが田植えした稲が立派な実りをもたらしてくれました。

桧山集落や事業所、大手町会など大勢の人が今回も応援に駆けつけました。

大手町会からは遠くから参加した人も多く、夕方、四季彩館で温泉に入った後、国安区長宅で桧山の皆さんと交流、懇親会を行いました。不耕起栽培を指導していただいた岸さん達も駆けつけました。

地元の料理が沢山だされ、どぶろくも持参した人がいて、楽しい収穫祭となりました。

また、ビオトープの今後についても意見交換をおこないました。